

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● MMR/IHC

(依頼コード No.17540)

受託開始日 2022年10月11日(火) ご依頼分より

MMR/IHC検査は、免疫組織化学染色を用いて腫瘍細胞におけるミスマッチ修復タンパク(MLH1、PMS2、MSH2、MSH6)の発現を評価することで、「ミスマッチ修復機能欠損」を判定する検査です。

ミスマッチ修復(以下:MMR)機能とは、細胞分裂に伴うDNA複製の際、相補的ではない塩基の組み合わせが生じた(ミスマッチ)場合に働く修復機能です。このミスマッチはマイクロサテライト領域と呼ばれる1~数塩基の繰り返し配列で起こりやすく、MMR機能が欠損することでDNA複製時のエラーが修復されずに蓄積され、がん化すると言われています。

このようながん細胞ではマイクロサテライト領域の中で正常とは違う反復回数を示しているため、「マイクロサテライト不安定性(MSI-High)を有する固形癌」と呼ばれます。

この度、本検査が固形癌患者を対象に免疫チェックポイント阻害剤「ペンブロリズマブ(遺伝子組換え)」の適切な投与を行うためのコンパニオン検査として承認されましたので受託を開始いたします。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 03(6629)7386 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル



受託要領

依頼コードNo.	17540
検体必要量	・未染スライド標本9枚(切片は4 μ m厚) ・パラフィン包埋ブロック(別途スライド作製料が必要)
検体の保存方法	室温
検査方法	免疫組織化学染色(IHC)
報告形式	・ミスマッチ修復機能 正常/欠損 ・各ミスマッチ修復タンパク発現 保持/消失
所要日数	7~10日
実施料/判断料	2700点
検体提出のご注意	<ul style="list-style-type: none">・本検査は免疫染色4種(MLH1、PMS2、MSH2、MSH6)を実施して判定します。 個別の染色依頼はお受けできませんのでご了承ください。・必ずシラン等のコーティングスライドをご使用ください。・病理診断名、病理所見は判定上必須となりますのでご記入ください。 (可能であれば、病理報告書の添付をお願いいたします。)・依頼書の「臨床診断及び臨床情報」欄に固定時間をご記入ください。・10%中性緩衝ホルマリンでの固定が推奨されています。・脱灰が必要な組織や他の固定液は推奨しません。・FFPEブロックでご提出の場合、別途料金が必要となります。